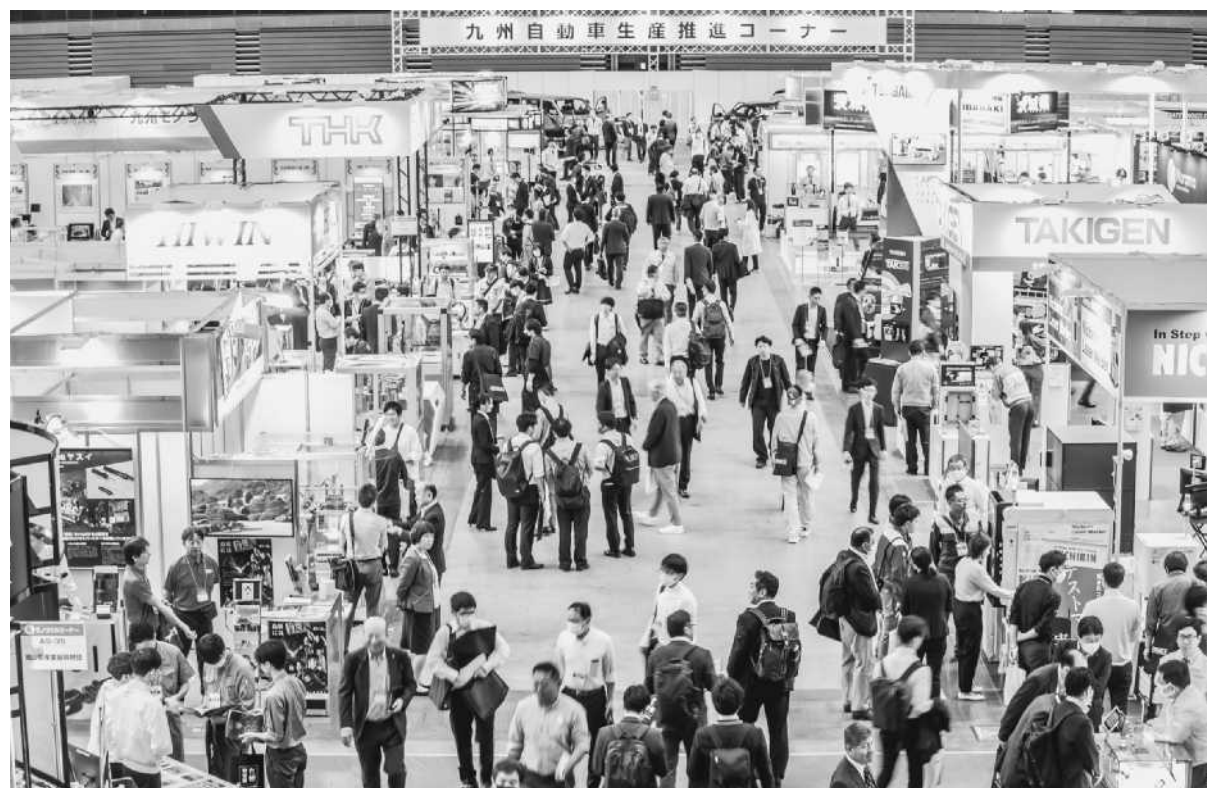


40th Anniversary

人と社会の豊かな未来を創造する

モノづくりフェア2024

来場者でにぎわう「モノづくりフェア2024」の会場



九州のモノづくり企業が集結した共同展示ブース「九州モノづくり企業共創センター」



つくるをつくる 現場が世界を変える

モノづくりフェアは、開催40回目の節目を迎えた。1985年にスタートし、成長する九州の産業界と呼応して徐々に規模を拡大してきた。変化と進化を遂げる九州の製造業の、今これからの体感できる展示会として毎年開催してきた。今回は国内から606の企業・団体が出展し、過去最大規模で開く。テーマは「つくるをつくる」現場が世界を変える。だ。

九州は基幹産業である自動車や半導体などのサプライチェーン（供給網）をはじめ、素材、部品、設備、システム、そして人材やサービスといった多様な分野でモノづくり関連企業が幅広く集積する。新たな動きとして、半導体受託製造で世界最大の台湾積体回路製造（TSMC）が熊本県に進出。年末には工場

の本格稼働を控え、関連投資が増えるなど「新生シリコンアイランド九州」といえる半導体関連産業の集積が注目されている。

さらに産業界はデジタル変革（DX）や脱炭素化、持続的変革の渦中にある。この時代も「つくる」には必ず別の「つくる」が求められる。モノづくりフェアは「つくる」ことのつながりや重なりを体現し、次代を形作る企業に寄り添うことを展示会の使命としてきた。

そうした意味で「つくる」に携わる人々のための、現場で手に取ることでできる新たな「つくる」を来場者に提供する場だ。

製造業の要衝である現場を「つくる」に変えていくことができれば、現場が世界を変える起爆点となる。国は人手不足解消に効果のある「省力化製品」を導入できる「中小企業省力化投資補助金」を紹介。ブースでは事

製造業を支える最新製品・技術・サービス

日刊工業新聞社は16、18日の3日間、福岡市博多区のマリノメッセ福岡で産業見本市「モノづくりフェア2024」を開催。自動化、省力化による製造業の生産性向上を後押しする最新の製品や技術、サービスを紹介する。モノづくりの今と、これからを体感する多彩な特別イベントも連日開催する。

きょう開幕
10月16日・18日
マリノメッセ福岡

多彩な特別イベント連日開催

開催概要

- 会期＝10月16～18日／10：00～17：00（最終日16：00まで）
- 会場＝マリノメッセ福岡A・B館（福岡市博多区沖浜町）
- 入場料＝1000円（事前来場登録者は無料。事前来場登録は展示会ホームページから）
- 出展規模＝606社・団体
- 来場者＝2万3000人（予定）
- 無料シャトルバス＝会場⇄JR博多駅筑紫口（新幹線側）
- 主催＝日刊工業新聞社
- 後援・協賛＝九州経済産業局、福岡県など73団体

★最新情報…展示会ホームページ
(<https://www.nikkanseibu-eve.com/mono/>)



九州の自動車産業振興を図る生産車両の展示

前予約が要らない無料のミニセミナー（説明会）と個別相談会を実施する。

人気の「DXコーナー」は協働ロボットを活用したシステムやサービスを展示し、生産現場の生産性向上を提案する。3次元設計・開発・プリント（3Dプリンタ）とも関連する「モノづくり」の企画・開発のヒントが見つかる。

「九州自動車生産推進コーナー」は、九州の生産車メーカー各社が車両を展示する。地元企業の優れた技術力を紹介する自動車部品の展示コーナーも設ける。電動車（EV）の分解部品も展示する。

16、17両日には会場内で個別商談会「九州自動車部品等現調化促進商談会」も開催。地元企業の自動車産業への新規参入・取引拡大を後押しする。

九州の産業界のいまを感じ、熱い3日間から目が離せない。

脱炭素社会に貢献する、EV用急速充電器のデモ機が展示されるなど、国連の持続可能な開発目標（SDGs）を意識した「サステナブルコーナー」も充実する。

九州の産業界のいまを感じ、熱い3日間から目が離せない。

ゆるみ止めナットの決定版 U-NUT®

安全と安心 池ぎない品質を未来へ ゆるみ止めナットの総合メーカー

株式会社 富士精密 Fuji Seimitsu Co., Ltd.

富士精密

テクニカルセンター OPEN!

MACsheet® DataPocket 板金製造データベースシステム

前段取りの省力化・合理化を実現

キャドマックのソフトウェアで作成されるファイルはもちろん、汎用的なファイルも一緒に管理可能。フォルダー管理を別に行っている、見積書や設計書も一緒に管理できます。

関連ファイルを図番で自動紐づけして一元管理

他社データも変換可能

MACsheet® SZERO II 完全自動化！業務に合わせてフルバッチネスティング

ファイル管理 から NCデータ転送 まで全てお任せ

高度なネスティング 材料費高騰への対策も可能

動画はこちら

Cadmac 株式会社キャドマック

本社 〒108-0023 東京都港区芝浦3丁目9番1号 芝浦ルネサイトタワー6階 TEL 03-6453-9770 FAX 03-6453-9778 大阪支店 〒540-0012 大阪府大阪市中央区谷町2-2-20 大手前類第一ビル8F TEL 06-6355-4484 FAX 06-6355-4485

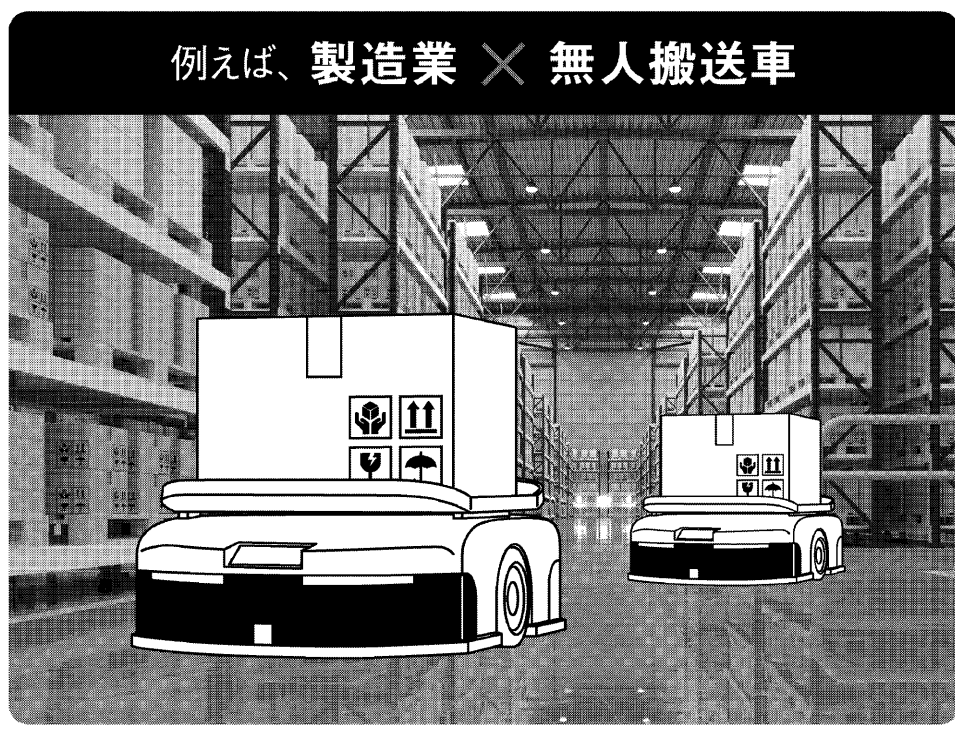
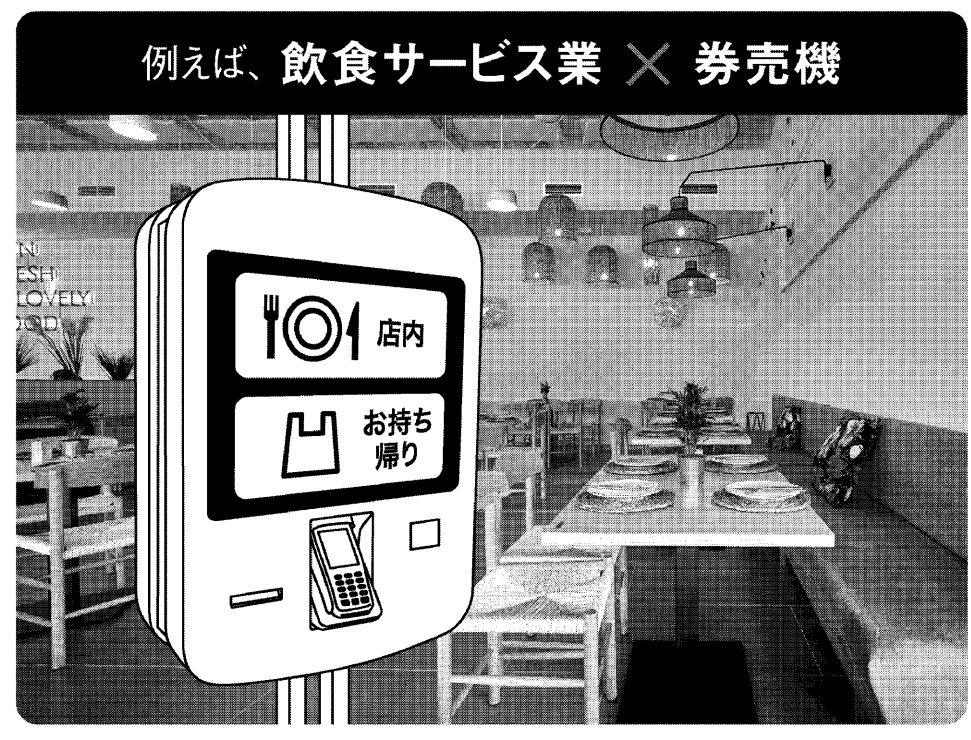
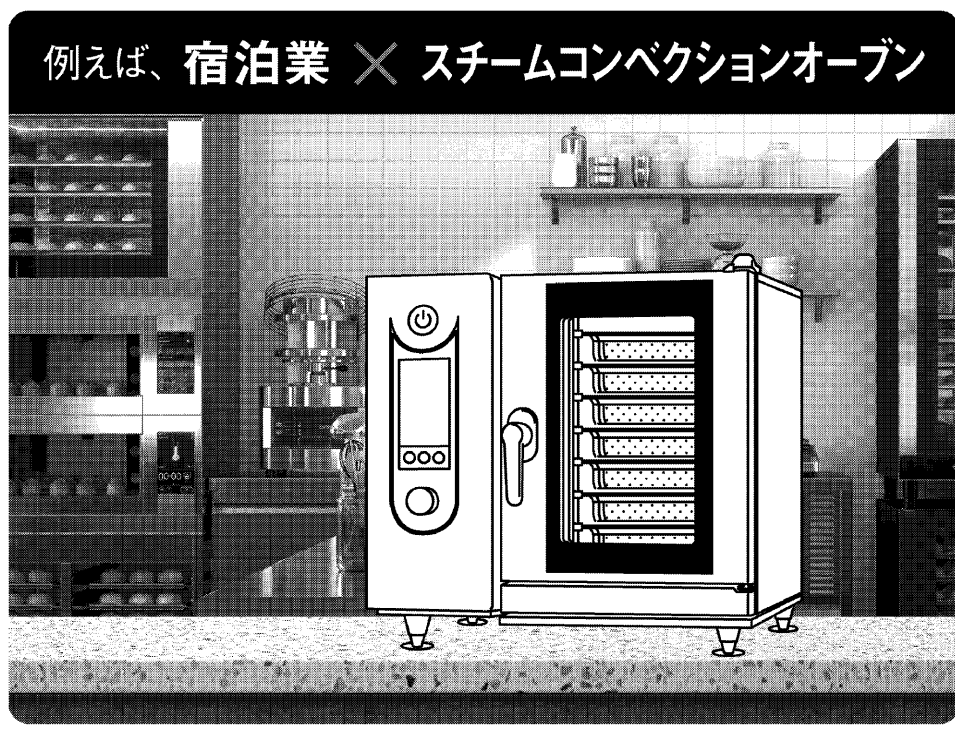
中小企業 省力化投資補助金

Be a Great Small.
中小機構

セミナー開催

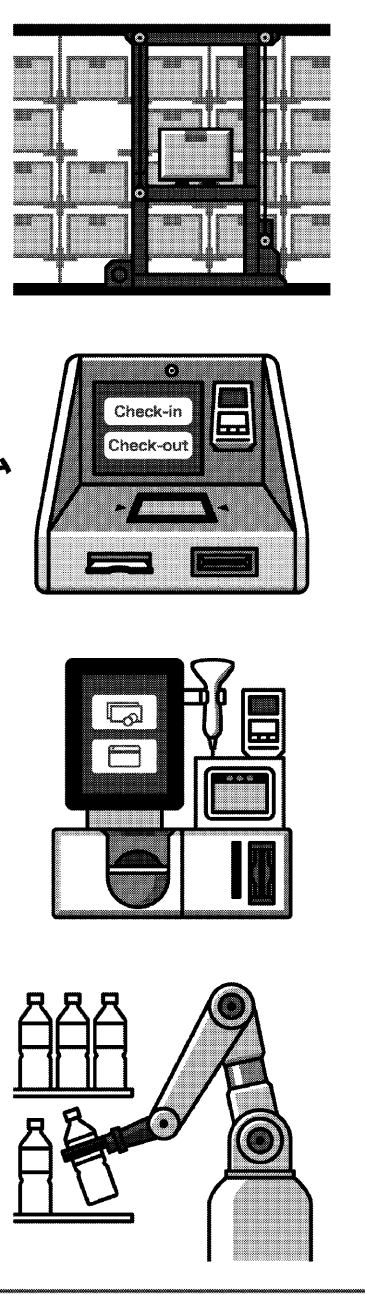
2024 in 福岡

～省力化投資補助金説明会～



補助対象製品のカテゴリ **どんどん拡大中!**

- ▶ 清掃ロボット
- ▶ 配膳ロボット
- ▶ 自動倉庫
- ▶ 検品・仕分システム
- ▶ 無人搬送車 (AGV・AMR)
- ▶ スチームコンベクションオーブン
- ▶ 券売機
- ▶ 自動チェックイン機
- ▶ 自動精算機
- ▶ タブレット型給油許可システム
- ▶ オートラペラー
- ▶ 飲料補充ロボット
- ▶ デジタル紙面色校正装置
- ▶ 測量機
- ▶ 丁合機
- ▶ 印刷用紙高精装置
- ▶ 印刷用インキ自動計量装置
- ▶ 段ボール製箱機
- ▶ 近赤外線センサ式プラスチック材質選別機
- ▶ デジタル加飾機
- ▶ 印刷紙面検査装置
- ▶ 鋳物用自動バリ取り装置
- ▶ 自動調色システム
- ▶ 蛍光X線膜厚測定器
- ▶ 自動裁断機 など



※一部の省力化製品については、置き換えであっても交付申請可能です。

中小企業の**人手不足解消**に効果のある「**省力化製品**」を導入するための**補助金**を、**わかりやすく解説する説明会**と、**個別相談会**を開催します。

日時 **10月16日水～18日金**
10:00～17:00 (最終日は16:00まで)

会場 **モノづくりフェア 2024**
省力化投資補助金事務局 特設セミナーブース
マリンメッセ福岡B館

入場無料!* 出入自由!

※入場登録者、中学生以下は無料

中小企業のみなさまが業務への「省力化製品」の導入イメージを持ち、「中小企業省力化投資補助金」を有効活用していただくための説明会です。省力化製品に関わるメーカー・販売店のみなさまに向けた説明会も開催します。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

中小企業省力化投資補助金とは、人手不足解消に効果があるロボットやIoTなどの製品を導入するための経費を国が補助することにより、簡易で即効性がある中小企業の省力化投資を促進し、売上拡大や生産性向上を図るとともに賃上げにつなげることを目的とした補助金です。

随時申請 受付中!

本補助金の詳細や対象製品のリスト(カタログ)、公募要領などはこちらから

本補助事業ホームページ <https://shoryokuka.smrj.go.jp/>

補助対象となる事業
人手不足の中小企業などが、**省力化製品を対象製品のリスト(カタログ)から選んで導入し、販売事業者と共同で「労働生産性 年平均成長率3%向上」を目指す事業計画***に取り組むものを対象とします。
申請時に全ての従業員の賃金が最低賃金を超えていること、補助金の重複に該当しないことなどの要件**を満たす必要があります。また、補助金の交付が決定された場合でも事業実績報告の審査によって補助額の減額となる場合があります。

※1. 公募要領「4-1. 補助対象事業の要件」を参照。
※2. 公募要領「4-2. 補助対象事業者の要件」を参照。

補助率と補助上限額

従業員数	補助率	補助上限額	補助事業実施期間に一定以上の賃上げを達成した場合
5名以下	1/2	200万円	300万円に引き上げ
6～20名		500万円	750万円に引き上げ
21名以上		1,000万円	1,500万円に引き上げ

補助上限額の引き上げを適用する場合、事業終了時に①給与支給総額+6%以上かつ、②事業場内最低賃金+45円以上とする計画を策定し申請する必要があります。
※補助上限額を引き上げたが事業終了までに賃上げ未達の場合は、補助額の減額となります。
※各申請における補助額の合計が補助上限額に達するまでは、複数回の応募・交付申請が可能です。

お問い合わせは、本補助事業コールセンターまで
あらかじめ上記ホームページの掲載資料や「よくあるご質問」をご確認のうえ、お問い合わせください。

ナビダイヤル **0570-099-660**
IP電話などからのお問い合わせ **03-4335-7595**

● 受付時間：9:30～17:30 / 月曜～金曜(土・日・祝日除く)
※通話料がかかります。恐れ入りますが、繋がらない場合は、しばらくたってからおかけください。

インフォメーション窓口
上記ホームページから事前予約のうえ、お越しください。

福岡県省力化補助金事務局
福岡県福岡市博多区博多駅前7-26
博多駅センタータワー11F

省力化製品に関わる 工業会・製造事業者 販売事業者のみなさま **カタログ登録 サポートセンター** **03-6746-1530** **受付時間：9:30～17:30 / 月曜～金曜(土・日・祝日除く)** **でご相談受付中!**

40th Anniversary

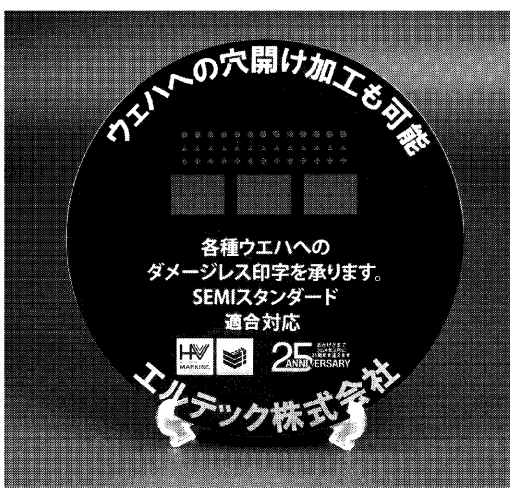
人と社会の豊かな未来を創造する

モノづくりフェア2024

注目の技術・製品・サービス

会場ではモノづくりフェア 2024 の公式ガイドブックを配布する。そこでガイドブックの中から注目の技術、製品、サービスを紹介する。ぜひ会場で手に取ってほしい。

エルテック



レーザーマーキングのサンプル

【ブース番号】AW-37

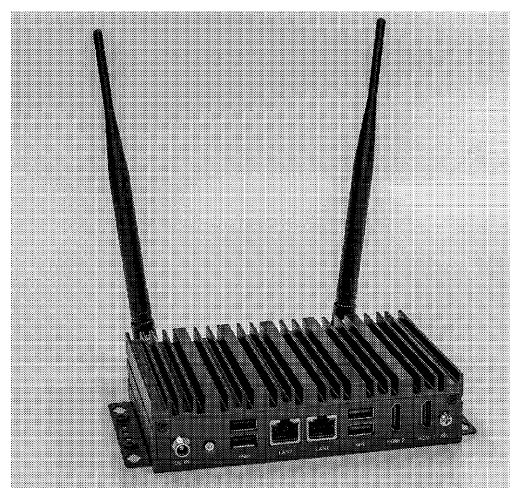
各種穴開け加工も可能
各種穴開け加工も可能
各種穴開け加工も可能
各種穴開け加工も可能

小ロット、一品一様積極対応

エルテックは、レーザーマーキングの受託加工専門メーカー。各業界、各波長のレーザーマーキングに、3Dプリンタを用いた加工、製造現場と測定機に精通したスタッフに

より3Dスキャン・3次元測定受託サービスもPRする。各種測定器、各種リダーにて品質保証体系を充実させ、より専門性の高い技術サービスを提供できる。FA産業部品から民生品にいたるまで大量生産はもとより、従来敬遠されがちだった小ロット、一品一様の案件にも積極的に対応する。

ネクスコム・ジャパン



スマートシティコントローラ

【ブース番号】BS-36

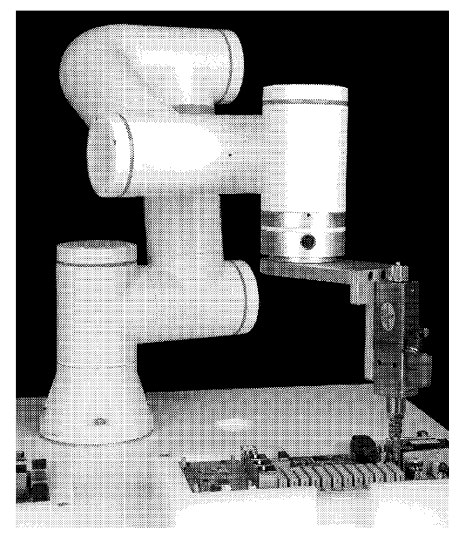
スマートシティコントローラは、IoT仕様でLEDモジュールやアンテナなどに取付けるLED通信機能搭載モデルとして開発した。各種業界のスマート化、グリーン化に最適な製品を提案する。

スマート化、グリーン化提案

ネクスコム・ジャパンは、台湾のコンシューマーメーカーであるネクスコムインタナショナルが全額出資する日本法人。2000年12月(東京都港区)に設立した。ネットワークインテグレーション、各種産業用PCなどをサポートを行う。会場では産業用スマートコントローラやIoT

(モノ)のインターネット機器、ミニサイズからハイエンドまでの各種産業用PCなどを紹介する。いずれもLED第4世代通信に対応。展示するスマートコントローラはIoT仕様でLEDモジュールやアンテナなどに取付けるLED通信機能搭載モデルとして開発した。各種業界のスマート化、グリーン化に最適な製品を提案する。

広和機工



FAIRINO

【ブース番号】BS-18

含む建屋間移動やスロープ、凹凸路での運用に対応可能。AMRやAGVとは異なった活用ができる。

人協働、自律移動ロボ提案

広和機工は、生産現場の自動化を提案する。会場では人協働ロボットや自律移動ロボット(AMR)などを展示、紹介する。協働ロボット「FAIRINO」は部品のピックアップやネジの締

結、溶接ができる。100万円以下で購入可能な投資回収性が良く、機能安全認証や製品認証も取得し信頼性も高い。他にも自律移動ロボット「Keying an AI」は、自律搬送ロボット「THO UZER」は、屋外を含む建屋間移動やスロープ、凹凸路での運用に対応可能。AMRやAGVとは異なった活用ができる。

最短1分でスピード入場

事前来場登録の流れ

本展は「事前来場登録制」です。ご来場の際は、当ホームページから「事前来場登録」の上「入場証」を印刷し、当日持参してください。【入場証】をお持ちの方は、専用レーンから入場し、入場証のバーコードをスキャンさせていただき、そのまま入場することができます。

- ※「事前来場登録」には「日刊ID」が必要です。「日刊ID」をお持ちでない方は、「日刊ID」の登録を行ってから「事前来場登録」にお進みください。
- ※事前来場登録ができない方は、名刺2枚をご持参ください。当日登録所にて「入場登録」をしていただきます。それ以外の方は、当日登録所にて入場券(1,000円)をご購入ください。



わたなべ



スカイ工法

【ブース番号】BS-3

アルミ箔を使う。工場や倉庫、住宅などの屋根に施工する。わたなべはライフトックの販売・施工代理店。サーモバリアは輻射熱の反射に優れたアルミ純度99%以上の業者の技量の優劣、作業時の天候に關係なく均一な遮熱効果を発揮する。折板屋根特有の雨漏れを防ぐ効果もあるため、一度の施工で熱対策と雨漏り対策が同時に行える。

遮熱、雨漏り対策に効果

わたなべは、住宅基礎工事用資材などの製造・販売を手がける。会場では遮熱シート「サーモバリア」と、ライフトック(岐阜県各務原市)が特許を持つ

アルミ箔を使う。工場や倉庫、住宅などの屋根に施工する。わたなべはライフトックの販売・施工代理店。サーモバリアは輻射熱の反射に優れたアルミ純度99%以上の業者の技量の優劣、作業時の天候に關係なく均一な遮熱効果を発揮する。折板屋根特有の雨漏れを防ぐ効果もあるため、一度の施工で熱対策と雨漏り対策が同時に行える。

坂田精密



精密加工部品

【ブース番号】AN-13

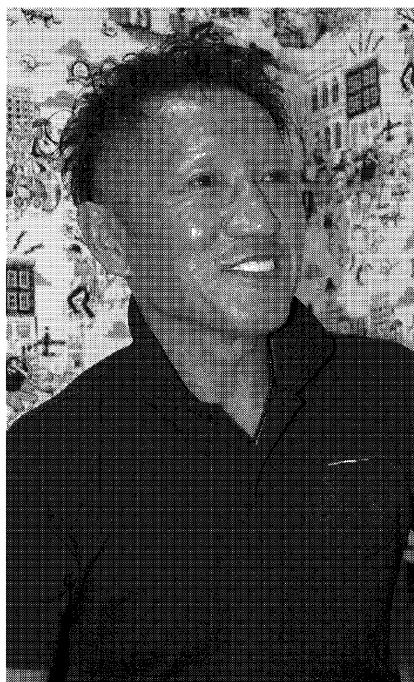
創業より一貫して変わらない、モノづくりの本質。それが作り手としてのプライドであり、情熱を傾けるべきものだ。確かな技術とモノづくりの情熱をもって、福岡から全世界へ、世界の発展へ貢献する。

マイクロ単位での精密部品加工

坂田精密は、精密部品加工を手がける。アルミニウムやステンレス、鉄などのマシニング、鉄などのマシニング、鉄などのマシニング、鉄などのマシニング

100万分の1単位加工が得意。会場では半導体製造装置部品をはじめ、医療食品、機械・航空など、幅広い5軸制御マシニングセンターや複合旋盤を複数導入。競合他社との差別化を図る。創業より一貫して変わらない、モノづくりの本質。それが作り手としてのプライドであり、情熱を傾けるべきものだ。確かな技術とモノづくりの情熱をもって、福岡から全世界へ、世界の発展へ貢献する。

注目の出展者 クラマ



社主 河村 太氏

クラマは、河村太社主の目利きで国内外から集めたオンラインの製品や技術を販売する工作機械商社です。福岡で設立し、2024年10月で45周年を迎えました。この間、大手メーカーをはじめ各種製造業の幅広い顧客と関係を築いてきました。さらに毎年出展する「モノづくりフェア」では、よりすぐりの製品にクラマ独自の視点をプラスして顧客への貢献を目指します。

【ブース番号】AN-2

「オールブラックで盛り上げていきます」と河村社主は「モノづくりフェア2024」への意気込みを語ります。今回は工作機械を独自にカバリングした「KURAMA Black」(クラマブラック)シリーズを前面に押し出します。同シリーズは2022年、外装を黒で統一したファナック製のマシンングセンターをモノづくりフェアでお披露目しました。黒いだけでなく、単一色ではなく、河村社主のデザインで沢山の有無など



KURAMA Black FANUC ROBOTDRILL

河村社主は「加工範囲が広く、大型加工物にも対応できます」と、製品自体の機能性の高さとともに、「車のカスタムのように、クラマが提案するスタイル」と胸を張ります。要望次第で色々なスタイルにも対応できます。ブースはクラマ流で踏襲しつつ、「より多くのお客さまに足を運んでい

ただ、なるべく、スタッフそれぞれが工夫しました」と河村社主。クラマの提案により機器の魅力をアップし、社を盛り上げて展示会場に来場者を迎えます。

お問い合わせ
〒812-0893
福岡市博多区那珂6丁目24-13 アルパビル2F
TEL:092-575-1161
FAX:092-575-3660
ホームページ: http://www.kurama1979.com
E-mail: kurama@kurama1979.com
代表者名: 社主 河村 太

注目の出展者 ポリテクセンター福岡/ポリテクセンター飯塚/九州ポリテクカレッジ

高齢・障害・求職者雇用支援機構(JEED)福岡支部(福岡拓治支部長)は、厚生労働省所管の独立行政法人です。現在、5カ年の中期計画の2年目になります。各事業はそれぞれ数値目標を定め、その達成に向け鋭意取り組んでいます。企業の在職者を対象とする人材育成、職業訓練は、この中期計画の柱に掲げる同機構の主要業務の一つです。

【ブース番号】AW-44

福岡支部は、支部管轄のポリテクセンター福岡(北九州市八幡西区)、ポリテクセンター飯塚(福岡県飯塚市)、九州ポリテクカレッジ(北九州市小倉南区)の3施設が連携しながら「事業主の皆さまへの支援」を積極的に推進します。人材育成・職業訓練として企業に提供するセミナーは、能力開発セミナーと生産性向上セミナーの二つに大きく分かれます。能力開発セミナーは、同機構の職業訓練指導員が主に直接指導にあたります。機械や建



建築図面作成業務の効率化を目指したセミナー

築電気・電子分野の技術・技術向上を目指します。一方、生産性向上セミナーは、1300を超え、カリキュラムを民間の教育訓練機関に委託し実施します。デジタルトランスフォーメーション(DX)やクラウド活用組織マネジメント、マーケティングなどの知識や技法の習得が目的で、低価格の料金設定も魅力です。両セミナーもお客さまと打ち合わせた上で、オンラインでの対応も可能であり、2023年度は両セミナーあわせて県内で約2000人が受講しました。受講者アンケートでは、両セミナーとも満足度は99%を超えます。利用企業からは「労働力人口の減少が進む中、必要となる人的資本のスキルアップを進めることができた」など満足の声が上がっています。

お問い合わせ
ポリテクセンター福岡 福岡事務所
〒810-0042
福岡市中央区赤坂1-10-17しんくみ赤坂ビル6階
TEL:092-738-8875
FAX:092-718-7611
ホームページ: https://www3.jeed.go.jp/fukuoka/poly/
E-mail: akasaka-seisan@jeed.go.jp

「らしく、はたらく、ともに」が当機構の想いです



福岡支部 支部長 福田 拓治氏

県内の3施設は、1970年代の炭鉱職者の再就職のための職業訓練施設として設立した経緯もあり、北九州・筑豊地域の企業の利用が多くなっています。福田支部長は「九州地域屈指の来場者数が見込まれる『モノづくりフェア2024』に出展し、福岡市内、福岡県内全域の企業にセミナーをご利用いただけるよう積極的にPRしたい」と強調します。

お問い合わせ
お問い合わせ